

## 令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域課題解決のための人材育成を目指す学び企画
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人地域創生研究所あつまれむらびと (事務局 池田)
事業区分	(8)その他地域の元気を生み出す地域づくり (3)教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,104,824 円 (うち支援金: 818,000 円)

## 事業内容

地域課題に主体的に向かう人材育成を図り、持続可能な地域の創出を図るために専門家や先進者に学ぶ企画が必要と考え本事業を実施した。

時期 令和1年10月～令和2年2月

回数 10回

場所 木島平村村内

規模 1回5～15人程度

方法 講義・ワークショップなど

専門家による授業コーディネート・ファシリテートによって実施した。



山田崇さんと考えるみんなのための「小さなDO」

## 【目標・ねらい】

- ① 持続可能な地域の創出を図るための先進者に学ぶ講座の開催
- ② 地域課題に主体的に向かう自主グループ、自主活動の発生

## ※自己評価【A】

## 【理由】

- ① コーディネートにより10回開催、研修会開催のノウハウも学んだ。
- ② 講座参加住民による自主サークル2件、自主イベント1件、その他自主活動につながった。

## 事業効果

- ・コーディネータを依頼しながら講師とのパイプを作り、研修会を10回企画・運営した。
- ・参加者は村外にもおよび、飯山市、野沢温泉村、木曽、長野からの参加者もいた。
- ・講師との連絡やコーディネート、ファシリテーション等、研修会運営のノウハウを法人スタッフが学ぶことができた。
- ・先進的な取り組みをしている講師とのパイプが広くできた。
- ・先進事例に触れることができ、参加者の自立的な活動につながった。
  - 自主グループ2 自主ミーティング6回 snsグループ2
  - こどもカフェ、図書館まつりなどのイベントでの出番計画2件
  - 観光振興局サイトへの投稿3件
  - 特産品開発開始2件 他
  - キッチンカーについての研究開始1件
  - サロンの運営についての情報交換3か所
- ・来年度への講師の要望なども参加者から寄せられるようになった。(希望2)

## 今後の取り組み

- ① 地域に必要と思われた企画をさらに深く学ぶアイデアキャンプ企画1件の開催
- ② コーディネートを外注した講師との関係性からNPO独自でコーディネートする講座1件の開催
- ③ 2019年度開催のなかで学んだこと(特産品開発)からプロジェクト化(実践フェーズへと移行)を目指す講座1件の開催

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある